



2023年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月10日

上場会社名 東洋ドライルーブ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4976 URL <https://www.drilube.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯野 光彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 鈴木 茂生

TEL 03-3412-5711

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

2023年3月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第2四半期の連結業績(2022年7月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第2四半期	1,878	0.8	145	52.3	180	57.1	142	57.0
2022年6月期第2四半期	1,894		304	77.5	421	48.4	331	64.9

(注) 包括利益 2023年6月期第2四半期 406百万円 (6.8%) 2022年6月期第2四半期 380百万円 (99.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第2四半期	107.51	
2022年6月期第2四半期	250.29	

(注) 前第1四半期連結会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しており、2022年6月期第2四半期に係る各数値については、当該基準等を適用した後の数値となっております。当該基準等の適用により大きな影響の生じる売上高は、対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年6月期第2四半期	11,256	8,851	78.6	6,681.78
2022年6月期	10,634	8,502	79.9	6,419.22

(参考) 自己資本 2023年6月期第2四半期 8,846百万円 2022年6月期 8,499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期		22.00		23.00	45.00
2023年6月期		23.00			
2023年6月期(予想)				24.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 配当金の内訳

2022年6月期第2四半期末配当金 普通配当 20円00銭 創立60周年記念配当 2円00銭

2022年6月期期末配当金 普通配当 21円00銭 創立60周年記念配当 2円00銭

3. 2023年6月期の連結業績予想(2022年7月1日～2023年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,845	4.9	267	40.5	408	45.0	310	46.2	234.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年6月期2Q	1,355,000 株	2022年6月期	1,355,000 株
期末自己株式数	2023年6月期2Q	30,967 株	2022年6月期	30,967 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年6月期2Q	1,324,033 株	2022年6月期2Q	1,324,033 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2022年7月1日～2022年12月31日)における日本経済は、内需に底堅さがみられる一方、輸入が増加したことが影響して、7～9月期実質GDPが、4四半期ぶりに前年比マイナス0.8%となりました。

この間の当社グループを取り巻く事業環境は、自動車の国内生産が、前年比で大幅に増加しました。前年にASEANのサプライチェーンの混乱により生産が大幅に減少した反動から増加となりましたが、部品不足により持ち直しペースは緩やかになりました。主要国・地域の新車販売台数は、新型コロナウイルス感染再拡大の中国を除く各国・地域で、9月以降前年比プラスとなりました。電子部品の国内生産額は、メモリーの供給過剰が継続しており、伸びが鈍化しています。

当社グループの主要販売先である自動車機器業界からの受託額は前年比1.2%増加、光学機器業界は前年比10.1%減少、電子部品業界は前年比9.4%増加となりました。

この結果、当第2四半期連結累積期間の当社グループ業績につきましては、売上高は1,878百万円(前年同期比0.8%減)、営業利益は145百万円(前年同期比52.3%減)、経常利益は180百万円(前年同期比57.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は142百万円(前年同期比57.0%減)となりました。前年の新型コロナウイルス感染症の影響から、当該期間の売上高はほぼ回復いたしました。営業利益につきましては、原材料並びにエネルギー価格高騰による製造費用の増加に対する価格転嫁の遅れと、中国でのコロナウイルス感染拡大による減産が重なり、前年同期比減益となりました。また経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、この期間の為替差損益の悪化(前年同期比13百万円悪化)と、持分法による投資利益の減少(前年同期比66百万円減少)などにより、前年同期比減益となっております。

(2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債及び純資産の状況

① 資産

当第2四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ621百万円増加し、11,256百万円(前期末比5.8%増)となりました。これは主に、有形固定資産396百万円の増加、投資有価証券195百万円の増加及び関係会社出資金106百万円の増加等によるものです。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ273百万円増加し、2,405百万円(前期末比12.8%増)となりました。これは主に、支払手形及び買掛金85百万円の増加及びその他流動負債191百万円の増加等によるものです。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ348百万円増加し、8,851百万円(前期末比4.1%増)となりました。これは主に、利益剰余金84百万円の増加及び為替換算調整勘定266百万円の増加等によるものです。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は78.6%(前連結会計年度末は79.9%)となりました。

2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ323百万円減少し、4,426百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主たる増減要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により得られた資金は、303百万円（前年同期における営業活動により得られた資金は355百万円）となりました。これは主に、資金流入では税金等調整前四半期純利益177百万円、減価償却費129百万円、仕入債務の増加83百万円、利息及び配当金の受取額72百万円及び補助金の受取額66百万円、資金流出では売上債権の増加55百万円、棚卸資産の増加38百万円、未払消費税等の減少41百万円及び法人税等の支払額74百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動により使用した資金は、655百万円（前年同期における投資活動により使用した資金は176百万円）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出383百万円及び投資有価証券の取得による支出200百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動により使用した資金は、66百万円（前年同期における財務活動により使用した資金は0百万円）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出33百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年2月10日付「2023年6月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」において公表しましたとおり、2022年8月10日に公表しました2023年6月期の業績予想を修正いたしました。

日本経済の先行きについては、ウイズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待されています。ただし、世界的な金融引締めが続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっています。今後は物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響や中国に於けるコロナ感染再拡大の影響に充分注意する必要があります。

当社の第2四半期会計期間以降につきましては、新型コロナウイルスの感染再拡大による得意先の減産に加え、急激な生産変動による固定費負担が見込まれます。この結果、売上高は当初予想より172百万円減少して3,845百万円、営業利益は当初予想より231百万円減少し267百万円となる見通しです。また経常利益は408百万円（当初予測比254百万円減）及び親会社株主に帰属する当期純利益は310百万円（同227百万円減）となる見通しです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,105,809	4,846,961
受取手形及び売掛金	1,096,094	1,165,795
商品及び製品	41,371	32,590
仕掛品	20,313	27,473
原材料及び貯蔵品	119,518	163,434
その他	180,125	227,715
貸倒引当金	△4,558	△169
流動資産合計	6,558,674	6,463,802
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,242,041	2,930,058
減価償却累計額	△1,614,792	△1,673,711
建物及び構築物（純額）	627,249	1,256,346
機械装置及び運搬具	2,353,276	2,507,614
減価償却累計額	△2,002,079	△2,089,819
機械装置及び運搬具（純額）	351,196	417,794
工具、器具及び備品	321,887	376,409
減価償却累計額	△257,070	△274,695
工具、器具及び備品（純額）	64,816	101,714
土地	1,242,194	1,264,179
建設仮勘定	489,210	130,966
有形固定資産合計	2,774,667	3,171,001
無形固定資産		
ソフトウェア	71,124	69,293
のれん	37,167	26,547
無形固定資産合計	108,291	95,841
投資その他の資産		
投資有価証券	54,450	249,980
関係会社出資金	950,675	1,057,542
繰延税金資産	60,957	83,629
その他	127,108	134,592
投資その他の資産合計	1,193,191	1,525,743
固定資産合計	4,076,150	4,792,586
資産合計	10,634,825	11,256,388

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	156,198	241,250
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	59,300	42,700
未払金	497,194	502,238
未払費用	44,123	69,170
未払法人税等	71,931	53,191
賞与引当金	37,776	45,310
その他	282,788	474,309
流動負債合計	1,249,312	1,528,171
固定負債		
長期借入金	559,000	542,000
退職給付に係る負債	202,912	215,038
長期未払金	120,079	119,975
その他	868	—
固定負債合計	882,860	877,014
負債合計	2,132,172	2,405,185
純資産の部		
株主資本		
資本金	375,956	375,956
資本剰余金	454,760	454,760
利益剰余金	7,354,626	7,439,015
自己株式	△11,567	△11,567
株主資本合計	8,173,775	8,258,164
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,741	4,555
為替換算調整勘定	317,741	584,172
その他の包括利益累計額合計	325,482	588,727
非支配株主持分	3,394	4,310
純資産合計	8,502,652	8,851,202
負債純資産合計	10,634,825	11,256,388

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)
売上高	1,894,318	1,878,452
売上原価	1,124,032	1,197,923
売上総利益	770,285	680,529
販売費及び一般管理費	465,470	535,213
営業利益	304,814	145,315
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,702	3,461
為替差益	3,047	—
持分法による投資利益	101,383	35,299
その他	11,689	9,024
営業外収益合計	119,822	47,785
営業外費用		
支払利息	1,114	1,323
為替差損	—	10,876
その他	1,795	132
営業外費用合計	2,910	12,332
経常利益	421,726	180,768
特別利益		
固定資産売却益	0	233
国庫補助金	—	66,820
特別利益合計	0	67,053
特別損失		
固定資産除却損	625	4,333
固定資産売却損	—	0
固定資産圧縮損	—	65,759
特別損失合計	625	70,093
税金等調整前四半期純利益	421,101	177,728
法人税、住民税及び事業税	94,767	55,782
法人税等調整額	△6,473	△21,266
法人税等合計	88,294	34,516
四半期純利益	332,807	143,212
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,420	862
親会社株主に帰属する四半期純利益	331,387	142,349

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	332,807	143,212
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△87	△3,185
為替換算調整勘定	△22,267	125,526
持分法適用会社に対する持分相当額	70,298	140,957
その他の包括利益合計	47,943	263,298
四半期包括利益	380,751	406,510
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	379,374	405,594
非支配株主に係る四半期包括利益	1,376	916

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	421,101	177,728
減価償却費	90,623	129,366
のれん償却額	10,619	10,619
持分法による投資損益(△は益)	△101,383	△35,299
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	△4,533
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,883	6,339
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,988	12,126
受取利息及び受取配当金	△3,702	△3,461
支払利息	1,114	1,323
為替差損益(△は益)	△3,047	10,876
補助金収入	—	△66,820
固定資産圧縮損	—	65,759
固定資産除売却損益(△は益)	625	4,333
売上債権の増減額(△は増加)	18,221	△55,918
棚卸資産の増減額(△は増加)	77,423	△38,041
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△84,240	△3,159
仕入債務の増減額(△は減少)	△432,284	83,839
未払消費税等の増減額(△は減少)	△29,053	△41,276
その他の流動負債の増減額(△は減少)	442,597	22,857
その他	22,733	△36,583
小計	456,218	240,075
利息及び配当金の受取額	42,763	72,728
利息の支払額	△1,106	△1,311
補助金の受取額	—	66,820
法人税等の支払額	△142,800	△74,733
営業活動によるキャッシュ・フロー	355,074	303,579
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△398,168	△65,025
定期預金の払戻による収入	398,168	—
有形固定資産の取得による支出	△165,268	△383,453
有形固定資産の売却による収入	0	3,039
有形固定資産の除却による支出	—	△2,835
無形固定資産の取得による支出	△10,723	△6,447
投資有価証券の取得による支出	△121	△200,121
その他	△342	△219
投資活動によるキャッシュ・フロー	△176,455	△655,063
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△41,600	△33,600
配当金の支払額	△56,933	△30,452
その他	△2,006	△2,189
財務活動によるキャッシュ・フロー	△539	△66,241
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,063	93,851
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	163,016	△323,873
現金及び現金同等物の期首残高	4,542,442	4,750,809
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,705,458	4,426,935

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。